

ほっけもん

244 電話



『はっきよ〜い、のこった!』

野方角堂集落の伝統行事『十五夜相撲』にお邪魔しました。子ども会主催であるものの、角堂集落は子どもが1人のため友人や他集落の子どもたちの協力を得て開催され、姉妹対決、親子対決、夫婦対決など特色ある取り組みが見られ、とても楽しめました。広報マンも急ぎょ出場しましたが見事に高校生に投げ飛ばされてしまいました(笑)(平成29年9月30日撮影)

今月の表紙

薩摩郷句 兼題『甘諸』

余所行つて 街のスーパーい 並るだ甘諸

(唱) 甘諸様ち 言をそな顔で

諸木 小春

小甘諸 焼き芋いしっ 儲け上がった

(唱) 飛つこつ売れっ 笑れが止まらじ

二見愚楽満

新甘諸 猪が真つ先き 試食くしっ

(唱) 良出来ちよいがち 全部食もつ

北村 虎王

一晚で レース畑ん 甘諸虫

(唱) 無農業でな 難し農業

満石うらら

婆達が 甘諸を茶請け 孫自慢

(唱) 時間も忘れっ 賑けこつじや

上村 牛歩

大崎短歌会 兼題『月』

初秋の 落穂拾いの 群雀

空暮れ初めて 新月ひかる

實吉 安村

十三夜の 月の出待てば 草むらに

すだく虫の音 チンチロチンチロリン

長重 悦子

月明かり 蚊帳のままで 入りきて

家族みんな 安らぎし夜

坂元つる子

月々の 予算オーバー 先細る

老いの暮らしの 如何になるやら

兄玉 チツ

私の 肩に手を置きし 亡き夫と

見し夕日を 今宵はひとり

大和てるみ

大崎俳句会

静かなる 夜をうなり出す 牛蛙

戦なき 世界を祈る 終戦日

坂元つる子

秋めくや 川瀬にまじる 風の音

三浦 倫子

月光に 気高きジンジャー 匂ひけり

宮下 のし

原爆忌 核の無き世を 願ひけり

宮脇 洋子

梅雨晴間 何はさておき 開け放つ

桑原 正樹

ふたり子に 佳き人願ふ 星祭

春田 昌子

内村美恵子

人権啓発シリーズ

外国人の人権

～ますます進む国際化、忘れちゃいけない大切なこと～

- 知っていますか？ みんな同じ“心”を持っているよ

言語・宗教・文化・習慣などの違いから職場で不利な扱いを受けたり、アパートやマンションへの入居拒否、公衆浴場での入浴拒否などのさまざまな人権問題が発生しています。人権に国籍や国境の壁はありません。互いの文化を認め合い、同じ地域・社会で、ともに暮らし、働く仲間として、外国人の人権を尊重し、共生する地域社会を築いていきましょう。

- 【ヘイトスピーチ】 過激な言葉で傷つけないで

日本の外国人居住者は年々増加し、国際化はますます進んでいます。しかし近年、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が『ヘイトスピーチ』として社会的関心を集めています。こうした言動は、人としての尊厳を傷つけたり差別意識を生じさせることになり許されることではありません。国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化の違いを認め合い、助け合いながら、安心して暮らせる社会を築いていきましょう。